

1. Cinderella, R, Maxima をインストールする.

- <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)
- <https://cran.r-project.org> (R)
- <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)

2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

(1) TeXLive を推奨

- 2018 以降では ketcindy が既に入っている.

(2) KeTTeX は TeXLive の軽量版で、以下からダウンロードできる.

<https://www.dropbox.com/s/vg8p07832e9hzlk/KeTTeX-linux-20171022.tar.xz?dl=0>

3. KeTCindy のインストール

(1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.

ketcindy で検索 > Package ketcindy > download

注) 最新版は, Repository のサイト

<https://github.com/ket-pic/ketcindy>

から以下のようにダウンロードできる.

Clone or download > Download ZIP

注) この場合は, ketcindy-master になる.

(2) ketcindy(-master)/forLinux を開く.

(3) ターミナルの sh コマンドで setketcindy.sh を実行.

- 表示されるパスが違っている場合
setketcindy.sh をテキストエディタで開いて, パスを修正する.
- scripts の中身が TeX にコピーされる
- ketcindy の style ファイルが TeX にコピーされ mktexlsr が実行される.
- Cinderella の Plugins に KetcindyPlugin.jar をコピー, ketcindy.ini が作成される.

(4) ターミナルの sh コマンドで setwork.sh を実行.

- 作業ディレクトリ ketcindy がユーザホームに作成される.
- タイプセットの方法 (TeX の種類)
通常は, platex (p) または uplatex(u) を選ぶ.
- ketcindy フォルダに work フォルダの中身がコピーされる.
- .ketcindy.conf (不可視ファイルだが編集可能) がユーザホームに作成される.
注) TeX を切り替えるときなどはこのファイルを修正する.
- マニュアルもコピーされる.
- 作業ディレクトリに ketcindy.conf の雛形がコピーされる.
- KeTCindy を立ち上げたとき, 設定ファイルは次の順に読み込まれる.

1) ketoutset.txt

2) ユーザホームの .ketcindy.conf

3) 作業ディレクトリ ketcindy の ketcindy.conf

4. KeTCindy のテストラン

- (1) 作業ディレクトリ ketcindy を開く.
- (2) ketcindy の中の template1basic.cdy を選び, 「情報を見る」を開く.
 - ・ アプリケーションが所定の Cinderella2 になっていることを確かめる.
 - ・ 「情報」を閉じて, template1basic.cdy をダブルクリックする.
 - ・ 画面に白い枠が出れば, ライブラリの読み込みは成功.
- (3) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して, PDF が表示されれば成功.

5. TeXworks を設定する.

- ・ <https://github.com/TeXworks/teXworks/releases/> からダウンロードできる.

6. gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには, gcc が必要である.